

長崎県のブランドロゴ・メッセージ案に 対するご意見を募集します!



みなが咲き、ながさき。

候補A

OR

候補B



日本うまれ、
世界そだち。
NAGASAKI

投票期間

令和7年

8月12日(火)～8月26日(火)

投票対象

長崎県を応援する全ての皆様

お問合せ

長崎県秘書・広報戦略部

ながさきPR戦略課 095-895-2025

詳細は裏面をチェック!

応募はこちらから



プロジェクト概要

長崎県では、国内外から選ばれる「新しい長崎県」の実現に向け、県民の皆様が地域の魅力を再認識し、もっと好きになり、誇りに思えるような長崎県のブランド価値を見つけ、それを磨き続けていながら、国内外へ発信していくため、長崎県の総体的なブランディング及び情報発信戦略を策定し、県一体となってブランディングに取り組むこととしています！

この度、県内外への調査や県内の関係団体、市町、有識者等の皆様からのご意見を踏まえ、長崎県のブランド価値を象徴するデザインを2案作成しました。

つきましては、最終デザイン選定の参考とさせていただくため、皆様からのご意見を募集いたします！



みなが咲き、ながさき。

詳細はこちらから



メッセージに込められた想い

- ・「me（県民ひとりひとり）+ながさき」という、「ながさき」そのものから生まれた言葉であり、すべての長崎県民を主役にするメッセージ。
- ・食や文化、伝統、暮らし、平和など、すべての長崎の構成要素の源となる「人」を表現し、何年経っても古くならない普遍性が生まれる。
- ・「みなが咲く」と言うことで、長崎県のすべてのまちの魅力を尊重し、それが長崎県のエネルギーであることを表現。
- ・未来を担う子どもたちから長崎の歴史をつないできたおじいちゃん、おばあちゃん、ひとりひとりの思いを大切に誰一人取りこぼさない。
- ・覚えやすく、一目見ただけで覚えられるため、小さな子どもからお年寄りまで親しみやすい。また、県外の方から見ても理解しやすい。

ロゴの成り立ち

- ・21市町それぞれの大地、海、空を包むやわらかいエレメントで花びらを表現し、それらが集まって一輪の花を形成することで、「ひとりひとりの魅力が咲く県」であることを表現。
- ・真ん中に平和の象徴であるハートを描くことで、長崎県民の「内なる平和への願い」を表現。



日本生まれ、
世界そだち。
NAGASAKI

詳細はこちらから



メッセージに込められた想い

- ・日本らしい風土・自然や、日本人らしいあたたかさDNAとして持ちつつ、長崎のまちが世界とつながり、未来に向けて育っているNAGASAKIを表現。
- ・中国、朝鮮、ヨーロッパとのつながりという長崎ならではの道歩んでいることを表現。
- ・観光として有名な食や文化、建物、街だけを表現するものではなく、早くから世界に目を向けていた長崎の人々のスケールの大きさと世界を受け入れる寛容さ、豊かな食が生まれる海や自然の雄大さを表現。
- ・グローバル化の時代に、世界に向けた長崎の発信と、世界的な視野を育み長崎の未来につながる子どもたちへの期待など、長崎の未来への姿勢も表現。
- ・「世界そだち」という新しい言葉を使うことで、覚えやすさと新鮮さを持ち合わせている。

ロゴの成り立ち

- ・21市町の面積比の円を重ねることで、出会い、つながり、世界と融合し、新しい個性として進化してきたことを表現。長崎に関わる一人ひとりの想いや行動が波紋のように広がっていく。緑にもつながる、円で表現。平和のわ。
- ・海や地球を想起させ、右上に向かって伸びる形状になっており「生まれ」を表現した卵型のかたちとなっている。右上を明るく光らせることで「長崎らしい、未来へ」向かっていく想いを表現。